

# 総 社 市 水 道 事 業 の 概 要 及 び 経 理 の 状 況

## 【平成29年度上半期の状況】

本市の平成29年度上半期の給水量（有収水量）は、3,358,441 m<sup>3</sup>で前年度と比較して0.81%増加しています。また、給水件数は27,076件で2.7%増加しています。詳細につきましては、別表1 給水状況をご覧ください。

財政状況につきましては、別表2 損益計算書のとおり、税抜きで総収益6億4,901万9千円となっています。

一方、総費用につきましては、税抜きで4億8,142万8千円となっています。

今後の運営に当たりましては、より一層の経費節減と経営の合理化を図り、安定給水と健全経営に向けて努めてまいります。

## 【平成28年度決算概要】

平成28年度の水道事業の業務量のうち年度末給水件数は23,134件（上水20,672件、簡水2,462件）で前年度に比べ153件（0.67%）増加し、年間給水量は6,681,382 m<sup>3</sup>（上水5,987,676 m<sup>3</sup>、簡水693,706 m<sup>3</sup>）で前年度に比べ57,151 m<sup>3</sup>（0.86%）増加しました。

建設改良の状況につきましては、水道事業では、合併創設第1次変更認可事業として岡山県広域水道企業団から受水を行うための小寺配水池の据付や送配水管の布設工事及びブロック化配水に向けた配水本管の布設工事等を実施しました。

簡易水道事業につきましては、老朽管路の耐震管路への更新工事や住宅新築に伴う配水管布設工事等を実施しました。

今後も、安全・安心・安定した水道水の供給に努めてまいります。

財政状況につきましては、水道事業の事業収益は、料金収入8億3,587万3千円などの営業収益8億9,232万5千円、営業外収益1億3,481万3千円の合計10億2,713万8千円（税込額10億9,763万6千円）で、前年度に比べ2,831万6千円の増収となっています。事業費用は、営業費用8億312万3千円、営業外費用5,544万4千円の合計8億5,856万7千円（税込額8億8,948万2千円）で前年度に比べ7,828万6千円の増加となっています。この結果、本年度は1億6,857万1千円の当年度純利益が生じています。

簡易水道事業の事業収益は、料金収入9,595万2千円などの営業収益9,920万3千

円，営業外収益 2 億 6,570 万 5 千円の合計 3 億 6,490 万 8 千円（税込額 3 億 7,279 万 6 千円）で，前年度に比べ 655 万 8 千円の増収となっています。事業費用は，営業費用 2 億 2,491 万 4 千円，営業外費用 2,867 万 4 千円，特別損失 1,421 万 4 千円の合計 2 億 6,780 万 2 千円（税込額 2 億 7,482 万 9 千円）で，前年度に比べ 1,020 万 5 千円の増加となっています。この結果，本年度は，9,710 万 6 千円の当年度純利益が生じています。

今後においても，水道施設の計画的な整備と長期的展望にたった財政計画により経営の健全化に努めてまいります。

1. 給水状況 上半期（平成29年9月30日現在）

区分	平成29年度	平成28年度	増減
給水件数(件)	27,076	26,352	724
給水人口(人)	65,358	64,750	608
配水量(m <sup>3</sup> )	3,760,852	3,728,626	32,226
給水量(m <sup>3</sup> )	3,358,441	3,331,369	27,072
有収率(%)	89.3	89.3	0.0

2. 損益計算書 上半期（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

（単位 千円）

項目	金額
(1) 営業収益	428,564
(2) 営業外収益	220,455
<b>総収益</b> (1) + (2) A	649,019
(3) 営業費用	446,999
(4) 営業外費用	34,429
<b>総費用</b> (3) + (4) B	481,428
<b>当期純利益</b> A - B	167,591

### 3.貸借対照表 (平成29年9月30日)

水道事業

(単位 千円)

項目	金額	項目	金額
固定資産	11,687,146	固定負債	3,039,627
流動資産	1,963,213	流動負債	234,450
		繰延収益	4,494,813
		<b>負債合計</b>	<b>7,768,890</b>
		資本金	4,372,767
		剰余金	1,508,702
		<b>資本合計</b>	<b>5,881,469</b>
<b>資産合計</b>	<b>13,650,359</b>	<b>負債資本合計</b>	<b>13,650,359</b>

### 4. 平成28年度決算の概要

損益計算書(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(単位 千円)

項目	金額		
	上水道	簡易水道	合計
(1) 営業収益	892,325	99,203	991,528
(2) 営業外収益	134,813	265,705	400,518
<b>総収益</b> (1) + (2) A	1,027,138	364,908	1,392,046
(3) 営業費用	803,123	224,914	1,028,037
(4) 営業外費用	55,444	28,674	84,118
(5) 特別損失	0	14,214	14,214
<b>総費用</b> (3) + (4) + (5) B	858,567	267,802	1,126,369
<b>当年度純利益(損失)</b> A-B	168,571	97,106	265,677

貸借対照表（平成29年3月31日）

上水道

（単位 千円）

項 目	金 額	項 目	金 額
固 定 資 産	8,511,984	固 定 負 債	1,997,614
流 動 資 産	1,293,172	流 動 負 債	501,737
		繰 延 収 益	2,364,109
		<b>負 債 合 計</b>	<b>4,863,460</b>
		資 本 金	3,593,473
		剰 余 金	1,348,223
		<b>資 本 合 計</b>	<b>4,941,696</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>9,805,156</b>	<b>負 債 資 本 合 計</b>	<b>9,805,156</b>

簡易水道

（単位 千円）

項 目	金 額	項 目	金 額
固 定 資 産	3,231,007	固 定 負 債	1,042,473
流 動 資 産	830,743	流 動 負 債	128,096
		繰 延 収 益	2,118,998
		<b>負 債 合 計</b>	<b>3,289,567</b>
		資 本 金	529,431
		剰 余 金	242,752
		<b>資 本 合 計</b>	<b>772,183</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>4,061,750</b>	<b>負 債 資 本 合 計</b>	<b>4,061,750</b>

企業債残高明細 (平成29年3月31日現在)

上水道

(単位 千円)

借入先	前年度末 残高	平成28年度		本年度末 残高	償還終期
		借入額	償還額		
財務省	1,099,966	0	101,185	998,781	平成52年3月
地方公共団体 金融機構	926,411	0	51,471	874,940	平成57年3月
吉備信用金庫	22,560	0	7,520	15,040	平成31年3月
中国銀行	159,400	0	7,600	151,800	平成58年3月
合計	2,208,337	0	167,776	2,040,561	

簡易水道

(単位 千円)

借入先	前年度末 残高	平成28年度		本年度末 残高	償還終期
		借入額	償還額		
財務省	698,364	0	46,797	651,567	平成50年3月
地方公共団体 金融機構	422,784	0	17,188	405,596	平成53年3月
中国銀行	40,000	0	0	40,000	平成58年3月
合計	1,161,148	0	63,985	1,097,163	

## 総 社 市 工 業 用 水 道 事 業 の 概 要 及 び 経 理 の 状 況

### 【平成29年度上半期の状況】

本市の平成29年度上半期の給水量（有収水量）は、93,081 m<sup>3</sup>で前年度と比較して11.9%増加しています。また、給水件数は昨年度と同様に19社に給水しています。詳細につきましては、別表1 給水状況をご覧ください。

財政状況につきましては、別表2 損益計算書のとおり、税抜きで総収益1,921万5千円となっています。

一方、総費用につきましては、税抜きで1,039万1千円となっています。

今後の運営に当たりましては、より一層の経費節減と経営の合理化を図り、安定給水と健全経営に向けて努めてまいります。

### 【平成28年度決算概要】

本市の工業用水道事業は、工業の振興と地域の発展に寄与することを目的として、昭和63年度に一部給水を開始し、本年度は19社に給水しています。給水量は、契約水量1日2,000m<sup>3</sup>（19社の合計）に対し、1日平均給水量448.7m<sup>3</sup>、1日1社平均給水量23.6m<sup>3</sup>で、年間の給水量は163,786m<sup>3</sup>となっています。

平成28年度の事業収益は3,937万円（税込額4,203万5千円）で前年度に比べ431万7千円の減収で、そのうち給水収益は3,331万1千円で、前年度に比べ15万5千円の増収となっています。事業費用は2,316万3千円（税込額2,337万5千円）で、前年度に比べ1,311万5千円の減少となっています。

この結果、本年度は1,620万7千円の当年度純利益が生じています。

事業運営に当たりましては、引き続き効率的な経営に努め、事業の安定化に努めたいと考えていますので、今後とも格別のご理解とご協力をお願いいたします。

1. 給水状況 上半期（平成29年9月30日現在）

区分	平成29年度	平成28年度	増減
給水件数(件)	19	19	0
年間契約給水量(m <sup>3</sup> )	730,000	730,000	0
配水量(m <sup>3</sup> )	93,390	83,473	9,917
給水量(m <sup>3</sup> )	93,081	83,197	9,884

2. 損益計算書 上半期（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

（単位 千円）

項目	金額
(1) 営業収益	17,061
(2) 営業外収益	2,154
<b>総収益</b> (1)+(2) A	19,215
(3) 営業費用	10,221
(4) 営業外費用	170
<b>総費用</b> (3)+(4) B	10,391
<b>当期純利益</b> A-B	8,824



### 3.貸借対照表（平成29年9月30日）

工業用水道

（単位 千円）

項 目	金 額	項 目	金 額
固 定 資 産	270,745	固 定 負 債	85,631
流 動 資 産	189,631	流 動 負 債	1,394
		繰 延 収 益	66,598
		負 債 合 計	153,623
		資 本 金	210,809
		剰 余 金	95,944
		資 本 合 計	306,753
資 産 合 計	460,376	負 債 資 本 合 計	460,376

### 4. 平成28年度決算の概要

損益計算書(平成28年4月1日～平成29年3月31日)（単位 千円）

項 目	金 額
(1) 営業収益	33,310
(2) 営業外収益	6,060
総 収 益 (1) + (2) A	39,370
(3) 営業費用	22,781
(4) 営業外費用	382
総 費 用 (3) + (4) B	23,163
当年度純利益 A-B	16,207

貸借対照表 (平成29年3月31日)

工業用水道

(単位 千円)

項目	金額	項目	金額
固定資産	276,996	固定負債	85,631
流動資産	176,735	流動負債	1,427
		繰延収益	68,744
		負債合計	155,802
		資本金	197,431
		剰余金	100,498
		資本合計	297,929
資産合計	453,731	負債資本合計	453,731

企業債残高明細 (平成29年3月31日現在)

工業用水道

(単位 千円)

借入先	前年度末高	平成28年度		本年度末高	償還終期
		借入額	償還額		
財務省	392	0	392	0	平成29年3月
地方公共団体 金融機構	40,000	0	0	40,000	平成42年3月
中国銀行	35,000	0	0	35,000	平成43年3月
合計	75,392	0	392	75,000	